



「第1回土浦地区MC - BLSOプロバイダーコース」のご案内

この度、病院外や救急外来での急な分娩対応、また産科救急の初期対応までの能力を身に着けたい医療従事者のためのBLSOコース(Basic Life Support in Obstetrics)を開催致します。BLSOは病院外・病院前での妊産婦救急を想定した、産科に関する基礎的なトレーニングプログラムです。日本では1年間に891件の施設外分娩事例が救急隊に収容されています。(平成28年度救急救命の高度化の推進に関する調査研究事業救急現場における周産期救急～わが国の実態調査と病院前周産期救急教育のあり方に関する検討～)また、外傷などで救急救命センターに搬送される妊婦は珍しくはありませんが、特に大規模災害においては、専門家を問わず妊産婦救急に対応する必要があります。BLSOコースでは、レクチャーとマネキンを使用した実習を行い、妊婦の評価方法、車中などでの分娩介助、新生児蘇生、妊婦蘇生などを1日掛けて学びます。

日頃は産科医療に関与していないが、車中分娩や妊産婦救急に遭遇することがある、救急救命士、救急科の看護師・医師、家庭医を主な対象としたプログラムです。修了者は米国家庭医療学会 AAFP と ALSO-Japan が認定する5年間有効な認証を受ける事ができます。

《開催概要》

1 日時

令和2年3月15日(日)8:00～17:00 (予定)

2 場所

300-0049 土浦市田中2083-1

土浦市消防本部 土浦消防署

3 受講料

22,000円(認定料含む)

4 主催

土浦地区メディカルコントロール協議会

5 共催

「NPO 法人周生期医療支援機構(OPPIC)」

[URL:http://oppic.net/item.php?pn=blso.php](http://oppic.net/item.php?pn=blso.php)

6 定員24名(公募なし)

※先着順での受講決定ではありません。地域性及び職種や様々な事情を加味して受講者決定させていただきますので、ご了承ください。

7 問合せ先

土浦地区MC - BLSO事務担当及びCC

かすみがうら市消防本部 嶋田勇一 michi_u1@yahoo.co.jp

***土浦市消防本部への問い合わせはご遠慮ください。**

1. 受付時提出物及び購入必須テキスト

- ① プレテストは登録完了後、教育提供サイトからダウンロードし、回答を受付時に提出してください。
(提出が無い場合は受講できません)
- ② 日本版救急蘇生ガイドライン 2015 に基づく、新生児蘇生法テキスト第3版
監修:細野茂春発行:メジカルビュー
- ③ 病院前救護のための産科救急トレーニング - 妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法
新井隆成監訳:中外医学社

プレテスト、筆記試験の問題は全て上記②③から出題されます。

